

# むかわ町地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

## 概要

むかわ町は、平成18年に旧鷓川町と旧穂別町が合併して誕生した町であるが、バスの運行系統が合併前の系統を踏襲したまま2つに分かれている。また、スクールバスも別途運行されており、利便性・効率性の高い運行が行われていないこと、人口の減少、高齢化が進展するなか、バス利用者数は減少傾向で、早急な経営改善が求められている。

平成20年度にむかわ町地域公共交通総合連携計画を策定し、平成21年度から3年間、むかわ町地域公共交通活性化再生総合事業により、見直しを進め、デマンドバス導入、コミュニティバスの導入、2地域間交通及び町外との交通の確保等により、地域と連携した持続できる効率的な交通体系を目指しているものである。

平成23年度からは、地域公共交通確保維持改善事業の認定を受け、前述の取組を継続して取り組んでいる。

## 平成25年度事業概要

むかわ町デマンドバス運行事業(穂別地区)及びコミュニティバス運行事業(鷓川地区)

○運行期間：平成24年10月1日～平成25年9月30日(継続中)

○運行ルート：穂別稲里線・キウス隆農線・穂別富内線・穂別栄線・鷓川川西線・鷓川川東線

○運行本数：平日6系統34便、土曜日・祝祭日6系統37便、日曜日5系統30便、学校長期休校日4系統35便

○運賃：町内200円(中学生以下無料、高校生無料(H24.4.1から)、障害者100円、65歳以上100円、一般200円)

○運行事業者：むかわ町

## むかわ町生活交通ネットワーク計画の目標・効果

- 目標 ①地域と連携した持続できる効率的なバス事業
- ②地域内交通及び2地域間交通の確保
- ③町外との交通確保

路線名	平成25年度目標		
	輸送人員(人)	走行キロ(km)	実車キロ(km)
穂別稲里線	7,315人	79,788.5km	39,933.6km
キウス隆農線	2,812人	41,328.3km	9,546.6km
穂別富内線	8,944人	85,517.4km	26,907.6km
穂別栄線	8,892人	98,003.4km	47,428.5km
鷓川川西線	3,712人	41,718.6km	26,699.9km
鷓川川東線	3,516人	71,168.5km	45,547.8km

- 効果 ・コミュニティバスを予約運行とすることにより、利用状況にあった効率的な運行が図られる。
- ・バスの小型化により予約状況に応じた運行が可能となり、きめ細かな運行により利用者の利便性が図られる。

## 地域公共交通の現況

○JR日高本線 (鷓川駅、汐見駅・浜田浦駅)

○道南バス(株) (町内4路線、日高沿岸線1路線・都市間高速バス1路線)

○あつまバス株 (町内1路線) ○町営バス(町内10路線)

## むかわ町地域公共交通活性化協議会開催状況

- 平成24年6月26日 第1回協議会を開催  
 主な協議事項 ・平成24年度協議会事業計画・予算  
 ・地域内フィーダー計画の変更を承認
- 平成24年8月20日 第2回協議会を開催  
 主な協議事項 ・地域内フィーダー計画の変更承認及び補助金額の内定  
 ・協議会予算の補正・規約の改正  
 ・町営バス、道南バス(株)の運行方法の変更承認
- 平成25年2月21日 第3回協議会を開催  
 主な協議事項 ・町営バスダイヤの改正  
 ・地域内フィーダー計画の変更を承認

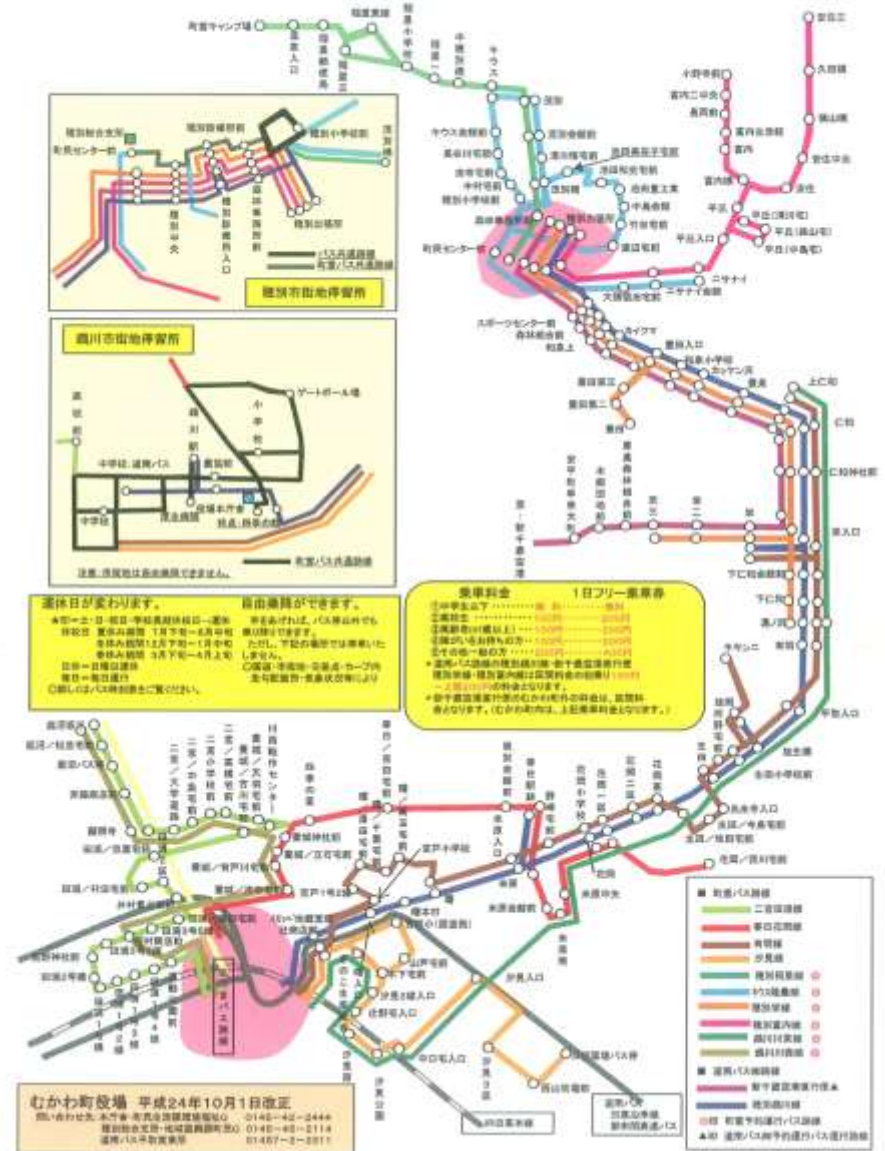
1) プロセス、創意工夫

- 出前講座を開催し、地域住民や高齢者の集まりでバス事業への要望・意見を集約し、併せてデマンドバス・コミュニティバス運行の仕組みや利用方法等の説明会を開催し、理解と協力を得ている。
- 広報誌・情報端末等により、路線・ダイヤの情報から詳細な利用方法の周知を行っている。
- 町主催等の各種イベントや会合等の時間設定をする場合、バスダイヤを意識した設定となるよう協力を得ている。
- バス事業者路線と町営バス路線が、デマンドバス・コミュニティバス運行を効率的に運行するための路線及びダイヤの一体的な調整を行っている。
- 路線バス(事業者路線・町営バス路線)とスクールバス混乗便の路線・ダイヤを一体的に配置し効率化を図っている。
- 穂別地域内の路線は、平成24年10月1日より町所有のバスが全ての路線で、利便性を考慮しながら効率化を図るため予約運行を実施している。

\* 本町のデマンドバスは、路線とダイヤを定めて予約があった場合に運行する形で運行している。利用者の庭先までは入っていないことから、通称「予約運行バス」として呼んでいる。

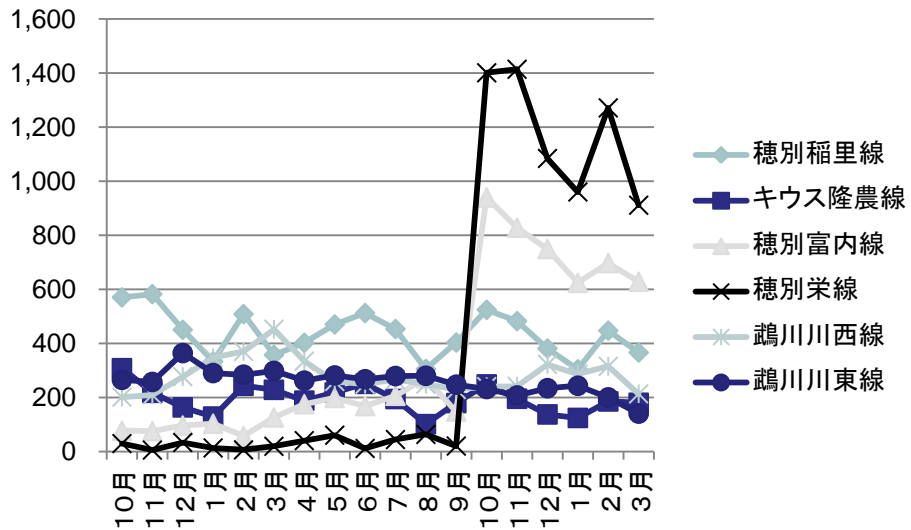
2) 運行ルート

むかわ町バス路線図

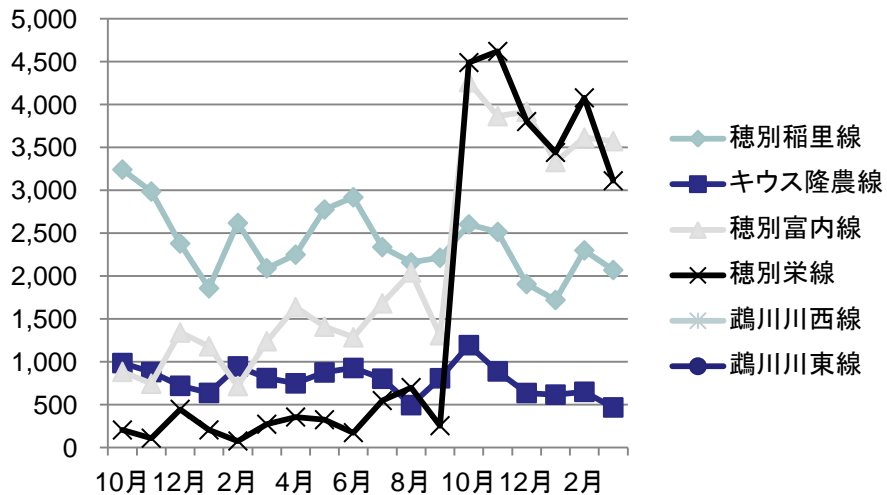


### 3) 利用実績

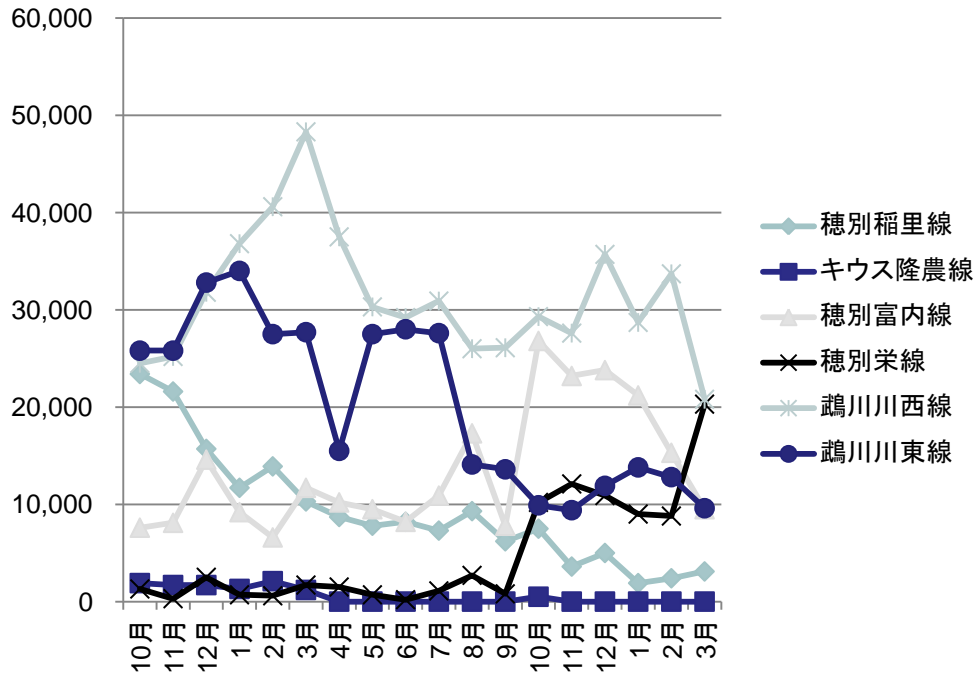
#### 利用乗客数



#### 実車走行キロ数



### 4) 収入実績



## 5) 事業実施の適切性

■ 事業は計画どおり適切に実施された。

## 6) 目標・効果達成状況

(穂別地区)

■ 穂別富内線・穂別栄線は、平成24年10月1日より計画どおり全ダイヤ予約運行化し、穂別地区内路線は全て予約運行路線となった。

(鷓川地区)

■ 鷓川川西線・鷓川川東線は運行予定便数及び予定運行距離とも当初計画を下回ってはいるが、予約運行が地域に定着してきており、年間約6,800人の利用者の利便性が図られた。

路線名	平成25年度目標		
	輸送人員	走行キロ	実車キロ
穂別稲里線	7,315人	79,788.5km	39,933.6km
キウス隆農線	2,812人	41,328.3km	9,546.6km
穂別富内線	8,944人	85,517.4km	26,907.6km
穂別栄線	8,892人	98,003.4km	47,428.5km
鷓川川西線	3,712人	41,718.6km	26,699.9km
鷓川川東線	3,516人	71,168.5km	45,547.8km

路線名	H24.10～H25.3 実績			H24.10～H25.9 見込み		
	輸送人員	走行キロ	実車キロ	輸送人員	走行キロ	実車キロ
穂別稲里線	2,504人	26,314km	13,112km	4,945人	52,070km	25,986km
キウス隆農線	1,069人	20,361km	4,453km	1,864人	40,100km	8,804km
穂別富内線	4,466人	69,496km	22,559km	8,832人	135,186km	44,226km
穂別栄線	7,041人	49,038km	23,539km	13,882人	97,886km	47,036km
鷓川川西線	1,617人	14,670km	8,886km	3,248人	29,485km	18,042km
鷓川川東線	1,255人	29,528km	18,962km	2,640人	59,012km	37,746km

## 7) 事業の今後の改善点

■ 平成24年10月1日より、穂別地区の穂別栄線・穂別富内線も全ダイヤ予約運行化し、更なる効率化を図っている。これで、穂別地区内の全線が、予約運行化したが、高齢者層、児童生徒等の交通弱者に配慮した運行見直しは継続して取り組むこととなっている。

■ 鷓川川西線・鷓川川東線は通学時間帯以外の利用者が少ない時間帯を運行しているが、利用者の利便性の向上を図るため平成24年4月1日以降は日曜日も予約がある便のみ運行することとした。

■ 運賃は現行200円均一(中学生以下無料、高校生無料(平成24年4月1日から実施)、障害者100円、65歳以上100円、一般200円)で、一般以外は、ワンコインであるが、毎日の通勤や買い物・通院等の利便性を考慮し、平成25年度中に回数券の発行を検討している。

■ 今後も高齢者層・児童生徒等の交通弱者に配慮した町内の交通ネットワークを一体的に編成するための路線・ダイヤ等の見直しは継続して行うものとしている。

## 8) 地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

自己評価のとおり適切に事業が実施されている。

穂別栄線においては平成24年10月から予約運行化による効率的な運行が行われた結果、輸送人員も増加しており、今後も利用者ニーズを踏まえた運行の継続を期待する。

また、他路線においては路線・ダイヤ等の見直しや高齢者層、児童生徒等の交通弱者に配慮した運行見直しを継続的に行い、利用促進が図られることを期待する。